

シビウ市（ルーマニア）

【問合せ】 海外戦略課 ☎ 35-3346



ルーマニアのトランシルヴァニア地方南部に位置するシビウ市は、旧市街地に赤い瓦屋根の民家が立ち並び、中世の面影を残すルーマニアにおいて最も美しい都市といわれています。ドイツ人入植者の政治的中心となった地でもあり、街中にはルーマニア語とドイツ語の二言語表示の看板も見られます。2007年には、欧州文化都市に選ばれました。

毎年開催される「シビウ国際演劇祭」は、ヨーロッパ三大演劇祭の一つに数えられています。毎回、世界70カ国約350団体が参加し、10日間にわたって演劇やダンス、ストリートパフォーマンスが町中で行われます。

中世から街の中心地である大広場（ピアツァ・マーレ）や南東ヨーロッパ最大である6002本もの管を使用しているパイプオルガンのあるプロテスタントの福音教会など、見どころも多くあります。

●これまでの取り組み

①シビウ市ボランティア訪問団受入事業

秋の高山祭でボランティア観光案内を行うことを目的としてシビウから訪問団が高山市を訪れています。

市内で名所を視察し高山の文化を学んでもらうとともに、市内でホームステイ体験をして市民との交流を促進しています。



●友好都市提携の経緯

<2012(平成24)年9月4日友好都市提携>

2008(平成20)年3月、シビウ市より日本の都市との友好交流の申し出を受けたEU・ジャパンフェスト日本委員会から高山市に勧めがありました。翌年10月にシビウ市長が高山を訪れ、駐日ルーマニア大使、高山市議会議長等両市関係者立会のもと、両市間で交流を進める旨の覚書を締結しました。

その後、両市でボランティアの相互派遣が続けられ、文化・芸術、観光、学校教育、経済などの多くの分野において交流を続けていくことで意見が一致し、2012(平成24)年9月4日にシビウ市において友好都市提携を締結しました。



②シビウ国際演劇祭市民ボランティア派遣事業

シビウ国際演劇祭におけるボランティアを目的として高山市から市民を派遣しています。現地では演劇祭の運営をサポートしつつ、現地で高山の魅力やPRをしています。



【これからの展望】

今年で高山市とシビウ市が最初の覚書を締結してから10年を迎えます。この機会を活用して、両市の親善友好をより強化し、真に意義のある民間交流を促進していきます。そのためにも、民間交流窓口である「高山・シビウ連絡協議会」に、より多くの皆様に会員としてご参加いただけるよう、普及啓発を行っていきます。「高山・シビウ連絡協議会」に関心やご興味のある方は、事務局の海外戦略課までお問い合わせください。